



# 高槻ロータリークラブ 2017~2018 WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなの為になるかどうか

事務所 オーロラモール高槻西武6階 〒569-1116 高槻市白梅町4-1  
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174  
 E-mail [takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp](mailto:takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp)  
 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30  
 例会場 オーロラモール高槻西武6階 多目的ホール TEL 072-684-5379  
 創立 1954年6月15日  
 会長 浜田厚男 幹事 橋本憲治 クラブ運営委員長 馬淵晴彦 会報担当副委員長 藤田貴子

No.26 2018年1月24日発行

## 1月は職業奉仕月間

### 第3104回 本日(1/24)の例会

- ◎ソング...日も風も星も
- ◎卓話 清水 利男君  
「バブルの発生と崩壊」
- ◎例会前の行事  
IM実行委員会議 11:00~於: 例会場
- ◎例会後の行事  
第2回被選理事会 18:00~於: 桃谷樓

### 第3105回 次回(1/31)例会

**例会場変更...梅の花 高槻店**  
**12時に西武前から送迎バスが出発します**

- ◎ソング...我等の生業
- ◎委員会例会

※2/7は例会場変更 桃谷樓にて開催

### ◎1/17 出席報告

会員数	出席者数	出席率
52名	47名	92.16%
前々回例会補正後出席率	95.74%	
但し、Mup 7名	欠席者 2名	
出席規定適用免除有資格者	7名	

先週(1/17)例会より

◎ビジター・ゲスト 0名

### R財団表彰

西本恵美子君  
 第1回マルチプル・ポール・ハリスフェロー

### ◎会長の時間

今月は職業奉仕月間です  
 ロータリーの五大奉仕の第二部門になっています。  
 内容は事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。とあります。

ようするに、自分の職業での得意な面を使って社会に役立てるとのことだと考えます。

先日テレビで「ビフォーアフター」を観ていたら高槻の理容室の店舗兼住居をリフォームしていました。その店主が、休業している間に腕が鈍ると言うことで、老人ホームに訪問して散髪をしていました。職業奉仕だと思えます。

今月は、私達ひとりひとりの仕事がどの様にしたら職業奉仕につながるか考えてみてはいかがでしょうか。



### ◎1/17 卓上花

コデマリー  
 優雅  
 ラナンキュラス  
 ピンク  
 ...飾らない美しさ  
 黄  
 ...優しい心遣い

### ◎幹事報告

・1月のロータリーレートは、1\$=114円です。

## ◎委員会報告

### ○写真同好会

清水 利男

写真コンテストの締切を1月31日までと変更致しましたので、お1人5枚以内でご提出ください。提出の際は必ず題名と氏名を記載いただきますようお願いいたします。

### ○高槻RC未来塾

藤井 敏雄

11月川淵三郎杯、1/7 松田浩氏によるサッカー技能講習会、1/10 元ガンバ大阪の八十氏による記念講演会と未来塾の今年度のスケジュールが無事に終わりました。皆様にご協力いただきましてありがとうございます。来年度もどうぞよろしく願いいたします。

### ○西澤会員よりご案内

2018年野村證券高槻支店お客様感謝企画として講演会を開催いたします。参加料は無料です。皆様のお名前は登録しておきますので、お時間がございましたらお越してください。よろしく願いいたします。

【日時】2018年2月8日(木)

14:00~15:00 (13:00 開場)

【場所】高槻現代劇場 中ホール

【テーマ】「当面する内外情勢と日米同盟関係」

【講師】安全保障スペシャリスト

拓殖大学総長

元防衛大臣

森本 敏 (もりもと さとし) 氏

【定員】400名

### ○クラブ運営委員会

光本 智輝

1月31日(水)は移動例会で梅の花 高槻店にて例会が開催されます。欠席に変更になる方は来週までに光本もしくは事務局へお申し出ください。よろしく願いいたします。

### ○ハーフマラソンについて

井前 憲司

1月21日(日)高槻シティハーフマラソンのポイントスタッフにご参加される方は、9時10分に野村證券前にお集まりください。直接行かれる方は、例年通り福西電機様の駐車場へお止め下さい。当日は高槻IAC学生が約10名参加される予定です。よろしく願いいたします。

### ○青少年奉仕委員会

小阪 大輔

本日配布しているRの友誌P65にIACの記事が掲載されておりますので、ご一読ください。

## ◎卓話 川脇 健 君

### 「京都の街 雑感

～聖(神社仏閣)と性(花街)との間の生活」

・一つのテーマに絞っていない四方山話。(南には山は無いですが…)

取り止めの無い話です。父親・母親・高校の日本史、古典の先生から聞いた

場所を、現場で実際に見た記憶等とのごちゃ混ぜ話。

・このお話のエッセンスをH26年1月17日の「私の履歴書」で一部お話をさせてもらった。今回は全編です。

・頃合わせがいいので…

『京都の街 雑感～聖(神社仏閣)と性(花街)との間の生活』 (一言、お断り：

京都の街の上澄みしか知らないのご容赦。独断と偏見

の塊の話です)

観光案内ではない。その土地が醸し出す風土と  
思ってください。

1) 初めに(京都郊外西京極生まれ。旧市街地より客観的に京都市内を見ているのかな?)

・私自身がこの年になって、大阪で仕事をし、絶えず、思い出し、感じることを話す。

\*京都：神社仏閣(仏さん・神さん。あの世の人) 大学(世間離れした小難しい所)・花街(陶酔の世界)の都会。

別の言い方では…

(神社仏閣)法悦の世界、(大学)推論の世界、(花街)良く知らない世界。大学を標題に入れなかったのは、京都の大学に入れてもらえなかったから、知らない。(劣等感)ただ、70年代初めの木造瓦葺の西部講堂=解放区(新体育館の南隣)のアングラ劇は見た程度。

・凡そ、京都人は天皇さん(陛下とは言わない。お上さん)が東京に行かなくては、東京に対して、複雑で、屈折した劣等感を持っている。(大概の京都人はそう思っている)

・明治3年に薩長政府が京都に10万円の「産業基金」を贈り、東京遷都の見返り金受取った。謂わば、世話になった古女房と別れるための「手切れ金」。この金で京都疏水(発電所工事、日本初の市電開通(ちんちん電車：昭和53年9月廃止)、岡崎公園での内国勸業博覧会開催等。

(明治3代目の会津藩出身の北垣知事時代…「NHK大河ドラマ八重の桜」新島八重=同志社創立者の新島襄の奥さん：今は無き同志社病院設立の兄の元上司)

(ここからは、東京(中央)に対する劣等感か?)

・東京駅で「そうだ、京都に行こう」のJRの観光ポスターを見る度に、「俺は京都に帰るやもんね」と腹の中で東京を見下して、自己満足しているのが京都の人。

→(御所：本籍地と皇居：現住所の違い)が影響しているか!

TVで見たが、京都のさも、いけずらしいお婆さんが、…

・「京都って、おたくらがおもたはるようなもんやおまへんえ。まだ、なんにもわかったらへん」とうそぶくつもりの与太話。気楽に聞いてください。

2) まずは、京都人の性格から…

新幹線で東山トンネルに入れば、京都に帰って来たと思ひ、ほっとする。

京都駅舎の大改築はモダンで好き。で、一番嫌いな建造物は京都タワー。巨大な蠟燭(中には百貨店らしき売り場、温泉、展望台)=「みやびのイメージからは程遠い。

地方から来た人はどこか、田舎町に来たように感じる。

宗教と学問と芸術の町とは思えないイメージを与える。

(堅い話)

いわゆる京都人は西暦794年(鳴くよ鶯平安京創設)以来、街中で、

① 藤原氏の身内喧嘩で地方武士を使った戦。その武士の棟梁同士の源平の合戦。そのおまけの木曾義仲・源義経等の栄華盛衰。以来、

② 南北朝時代の「天皇さんの血統を巡るいざこざ」

③ 応仁の乱(これは特にひどい)。上京と下京しか残らなかった。他は焼野原。

④ 織豊時代の町の大改造土木事業。(御土居：京都駅0番ホーム北陸線特急：に残る)。

- ⑤ 近くは幕末の勤皇派、沙幕派の市中乱闘（特に、薩摩藩と戦った御所西側の「蛤御門の変」で長州藩が街に火を放った。そして鳥羽伏見の戦争）  
…一説には「先の戦争とはこれを指すとも言うらしい」→（真っ赤な大嘘！＝伏見の京都第16師団はレイテ戦で全滅。復員兵は僅か：（師団司令部建物：今は聖母学園本館）

- 京都を荒らしたのは、外から来た人ばかり（外人部隊）。しかし、天皇さんは（陛下とは呼ばない）別格）即ち…  
京都人の大家的存在（政治権力を持っていなかった故）。自分たちの親分的感覚。（天皇さんの本業は日本古来からの神官の親分と思っている）
  - 関東を筆頭に幕末の薩長勤皇の志士まで、外から来た権力者がこの1200年の間、めまぐるしく変わり、自分の家を焼かれ、逃げ惑った歴史を持っているだけに、外から来た権力者に寄り添えば、身を滅ぼすと言う処世術を身に着けている。
  - 京都人は「いけず」「表と裏が違う」、（→意地が悪い）。  
自己中心で腹の中が判らない意地悪で無礼な奴らと思われている等々は、これらの歴史とも無関係では無いと思う。  
  
自分のささやかな生活を壊されたくない故。他人と必要以上に係わらない気風があるような気がする。
  - 十何代か続かないと京都人と言えない等々は真っ赤な大嘘。そんなのは上京か下京にある和菓子屋さんか呉服屋さん等、また、職人さんのこと。
  - 室町は近江商人。西陣は丹波や丹後の人。職人は北陸の人。お嫁さんは大阪出身が多い。
  - どこの町でも三代続けば、京都人と呼んでも可。
  - 権力者が民家を潰し、大寺院や大邸宅や大路を作る。民はその隙間を見つけて居続け、生き続ける。（京都の大路に四角に囲まれた町屋）それは、仕事があるから。
  - 一つの仕事を一生懸命していれば、ツテも出てくる。  
大都会に地方から出稼ぎに来て、そのまま住み着いた者のツテは血縁者ではない。弱い人々の相互扶助のネットワークが頼り。
  - そのネットワークを守るために、内に閉じこもってしまうと言うネットワーク。
  - そのネットワークに入れるまでは、「一見さんお断り」の風習。
  - 仲間の紹介があれば、一見さんでも深く受け入れる。友達が一人でもいれば、細部まで入っていける街。
- 本当の話・・・
- 長居をする客に逆に「お茶漬けでもどうだす」の台詞で相手に退出を促す。「一見さんお断り」、逆さに立てた箸等、京都の人は余所者に冷たいと言われる。

これは、京都人のひねたところ、意地悪いところ、屈折したで表現されている。

- 人の意地悪いところ、ずる賢いところに敏感な京都人。  
  
1300年間の大都会で顔を突き合わせて「しがらみ」にまわり疲れて暮らしてきた「つらさ」があるように思う。
- これは弱いものの自衛手段。  
→ あからさまな作り顔的な（TVで見るお公家さんののっぺり顔→女形のような眉毛の無い顔：読めない顔）  
平安京末期以来、外から来た権力者が権力争いを繰り返し、巻き込まれてきた。街は何時も戦場であった。近づき過ぎると身の破滅。身に染みているから外からやってきた人には一定の距離感を持つ。内側を見せない。臆病。細心にならざるを得ない。
- （住宅について）  
厚い仮面のようなお化粧の下の、なかなか尻尾をつかませない二重底、三重底で中が伺い知れない家。
- 京都の町衆のお屋敷が塀で囲い、中が見えなくしているのもその理由からか？
- 多くの人は隣の家に上がらず、玄関で立ち話をするだけ。臆病と言うか、細心にならざるを得なかった故か？私の母親も家の門前で、良く立ち話をしていた。（何時間でも）  
子供の頃、家にTVが無かったので…（ちなみに、TVは美智子妃殿下の婚礼時に来た）…  
栃若・力道山のTVも玄関を入った道から見える座敷に置かれていた。（次の間は家族が食事をする所）上がりカマチの縁に腰掛けて見ていた記憶がある。
- （かっこよく言えば・・・）
- 京都の町屋。→ 京都趣味。着物の重ね襟とそのチョット見える色のグラデーション。  
家に入ると、居間まで何十にも仕切りを入れ、座敷を抜けると「坪庭」と言う内部化された外（＝自然）をひそかに感じる、入れ子構造の家。京格子の家の中に「小さく飼いならされた自然＝田舎」を懐の中に深く隠している。内部からは家の素顔が見られない。
- 小さな土地にとてつもない人口密度で生活する。その中で、町人（商人）は互いの間で深入りしない風習が産まれた。  
特に火事は出せない。京都の火事は全国最低の発生率。
- （京都は自治の町）
- 京都には、特に市内の町内ごとに「和菓子屋さん」「仕出し屋さん」がある。  
  
町衆（町人）は大事なことはキチンと決める（祇園祭の鉾町のイメージを想像）  
  
時の支配者は何時、変わるか判らないので、自治の文化を作ってきた。  
反抗の姿勢を見せずに…。→ 寄り合い（酒・食事が必要）の場所が仕出し屋さん。・・・（たん熊、仲村楼、萬重、鯉亭、白梅、菊の井等々）

→ 相談に行くには手ぶらでは行けない故、和菓子屋さん。

・ 外見上、大都会の顔をした、本当は「巨大な田舎」が京都の街の本質。

### 3) 自分の話 (恥ずかしいですが・・・)

東寺幼稚園～西京極小学校～四条中学～桂高校。中学から高校の時に通っていた学習塾は桂離宮の横のお寺の本堂。(桂離宮には入ったことが無いと言うより、民間人御法度)

西京極(野球場、陸上競技場等:光華女子学園(東本願寺大谷裏方)の前に居住。

・ 浄土宗の知恩院、真宗の東西本願寺、禅宗の京都五山、真言宗の東寺、天台宗の延暦寺等々仏教の本山が多い。半面、平安女学院、同志社等キリスト教系の学校も多い。

私事ですが・・・

<娘:聖母学院→龍谷大学>、警察学校も含め、3校共、16 師団の連兵場跡地。キリスト教から～浄土真宗間迄遍歴=正に京都的で全く、節操が無いとも言える。>

その当時...

・ 蛭川知事(京都帝国大学の統計学教授:戦後の片山内閣の社会党政権時の中小企業庁長官)の共産党が中心の貧乏な府政が 28 年間(S25 年～S53 年迄 7 期)長く続いた時代の子供時代を過ごす。これも、屈折した劣等感の基礎になったか? → 学校にプールがある経験全く無し(桂川、嵐山の中之島北岸で泳いでいた)。

食べ物では...

・ ラーメン屋とお好み焼き屋(大阪のまぜ焼きでは無く、べた焼き=薄くメリケン粉のとぎ汁を敷き、鯉節を散らし、具を載せた後、メリケン粉のとぎ汁を上から垂らす)が多いのも特徴。学生の多い町故か。昨今は、大阪風が主流のようです。

・ 元祖ラーメン王国。特に高校時代は多かった。(天下一品総本店、長浜ラーメン、天々有、新旭、等々)ここで、

<旧市内で生活していたのではないのか?疑問を持たれると思う。>

・ 共産党府政時代の府立高校は小学区制・総合選抜制度で、市外では、北は嵐山から乙訓郡大山崎迄。(阪急嵐山線～京都線大山崎駅) ...直後に乙訓高校が作られた。

市内では、北は二条城の南側二条通の神泉苑(祇園平八・寺務所:神社では無い)東は四条大宮東の堀川通。南は京都中央市場の朱雀第七小学区。西は市内を越えて西山の麓、榎原まで(国道9号線=五條通りの別名)。

### 4) 聖(神社仏閣)について

・ 子供の頃は何時も近くに、お寺か、お社があった。その庭で遊び、高校生になればデートをしていた。

・ 京都の高校生が「日本史」と「古典(今昔物語)」に強いのは住んでいる所や、また、良く自転車に乗って友達のところへ遊びに行く時に、絶えず見ているから、教科書の話が頭に良く入るから。

・ 観光名所の寺院や有名な神社は大学生になってから足を踏み入れた。

<銀閣寺・金閣寺・東福寺・広隆寺(弥勒仏も美術の教科書)・高台寺・三十三間堂・等々>

・ 西本願寺にある元聚楽第にあった「飛雲閣」も、30歳を過ぎた頃に親父の葬式の後、読経をして貰った坊さんに案内して貰った程度。

・ 金(拝観料)を払ってお寺に入る感覚は無かったように思う。

・ しかし、菅原道真さんの北野天満宮には大学受験の時に賽銭を払った。

友達に浄土真宗のお寺(檀家でもあり)の子供がいて、賽銭硬貨が玄関の横に木箱に入っていたので、良く買い食いの資金にももらった。(友達の母親公認)

・ 「坊さんは金持ちや」と言うのが本音。

宮川町に芸子を囲っている。隠れてベンツに乗っている等々の噂を良く聞いた。(当然、檀家周りは原付バイクに乗ってくる)

三島由紀夫の小説「金閣寺」に住職の妾に祇園の芸妓の話が出てくる。

・ 京都ホテルの構想ビルへの建て替え時、京都仏教会が大反対した。その坊さんの会合場所は、寄り合いでは無く、祇園の御茶屋(舞妓・芸子を呼ぶ)

=自前で料理を作る「寄り合い」との違いは料理を「仕出し屋」から取る。と言う処で、行われた等々が私が偏見を持った根拠。

5) 性(本当の花街は知らない花街)について・・・(お断り:殆ど、高校時代の見聞話)

・ 親から行ったらアカンと言われた場所。場末、悪所。「立ちん坊のいる新京極通りの裏手。組事務所がある旧京都駅の南裏。(今は違う)自治を持つ住民が住む町内のネットワーク(地域コミュニティ)の切れている場所。

・ 当然のことですが、御茶屋には行ったことは無い。法事等で、親戚の人らと先ほどの「寄り合い」程度の一般向けしか知らない。

(私的には...花街<祇園では無く>

・ 七条通り京都中央卸売り市場の東側。山陰線の高架の東。秀吉が作った、かつての大遊郭、島原も今は一大観光地。昔は、自転車で通っても何か、怪しい雰囲気が残っていた記憶がある。

次に・・・

(友達が「女の人の行く神社」や聞いて、噂を聞いてびくびくしながら行った・・・しかし、記憶は、おみくじで埋められていた植え込みだけが印象であった)

・ 祇園の裏のうらぶれたラブホテルと地続きの、寂しい人がこっそりと通う小さなお宮。安井金比羅の宮さん。<三条商店街の力餅食堂の子に教えて貰った。>当然、自転車で行った。

ついでに、・・・

上がる、下がるは天皇さんの実家の御所が基準といわれているが・・・

地形的には、北に向かって自転車を漕げば、お判りになられるが、北に向かって上っていく。パレーボール等を転がせば、京都駅方面にボールは下がっていく。

・ 東大路松原(右:清水坂)西入るにある、表と裏をラブホテルに挟まれた縁切り祈願の安井(神社)金比羅宮(祇園の裏側:南側)。

(ここからは京都案内本の抜粋による)  
祈願絵馬の調査結果

- 1番：夫を愛人と別れさせたいという奥さん
- 2番：息子を恋人から離したいという母親（意外で怖い）
- 3番：病気、禁煙・酒絶ち、賭け事、盗み癖等、主に男性（とりあえずと願う程度で本気では無い）
- 4番：男絶ち祈願。（境内の宝物館）

呪い絵馬：夫の若い愛人のスナップ写真の上にサインペンで、呪い・恨みの言葉をびっしり書き込み、愛人の顔が見えなくなっている。そして、黒の千羽鶴。女の人の呪いは本気だ。

このお宮さんの周りには、取り囲むように「連れ込み（温泉マーク）」「性病科医院」「べた焼き屋」、「小さくて、暗そうなマンション」。いかがわしい雰囲気。猥雑感一杯。楽しい所。一度、行って見てください。

次に・・・

- ・ 新京極の繁華街の横路地にある「男」の為のライブ付きの映画館。（八千代館）
- ・ 五條楽園のピンク・グリーン、ブルーのいかにも怪しげな旅館風建物街（どんぐり橋）しかし、ここには、歌舞練場が存在する！！  
高瀬川沿いに、四条河原町を下がり、割烹「たん熊」を左に見て、地続きの花街。  
（吉原の跡地の新宿歌舞伎町の雰囲気では無い。現在の大阪飛田新地に近い雰囲気がある）

次に・・・

- ・ 全国版：ショーを銀ざら銀の技術力で演出した技術で、全国区の鏡であるDX東寺（東寺の東側、京都駅南の九条大宮で今も営業中かな？）。今は無き、伏見墨染の伏見ミュージック（ひと呼んで：A級伏見）。  
これらの劇場は、知る人は知る全国版の劇場で超有名。出し物は、地方に波及していた。  
（チョット、気持ちの悪い話）  
四条大宮（私の子供の頃は新京阪＝阪急京都線の終着駅）近い壬生寺の近くの子の教え。
- ・ 京都で「お化け」というのは、老婆が幼女の化粧をすることだと聞いた  
（1年の区切りの節分に御破算にして若返の意味らしい）
- ・ 余分ついで：京都では「けったいなやっちゃん」「おもしろいやっちゃん」は褒め言葉。  
注目株の表現。オリジナルでは無いものを尊重する。京大教授（桑原、梅棹）先生

最後に

京都人の感性とは・・・ちよつとカッコよく言えば…  
これは、子供も大きくなった中年の時に、高校の同窓会で古い「掛け軸」「水墨画」等の古美術屋（富岡鉄斎の「鉄斎堂」と言う）を継いだ奴の言葉。

○この古美術屋の親父、偉そうに曰く・・・

昔の京都人の本当の「旬」の食べ物は、「盛り」の後に来ると言われている。

消え行く予感の中でこそ、旬は際立ってくる。「月は限なきをのみ、見るものかは・・・」  
先人に曰く、『目尻の小皺、こめかみの染みがチャーミングに見えない目に、旬を味わう資格はあろうはずが無い。』

以上

◎例会前の行事

1 月度定例理事会

2017～2018 年度 1 月度定例理事会議事録

日時： 2017 年 1 月 17 日（水） 11:00～11:45

場所： 例会場

出席者：浜田、井前、藤井、田淵、大木、馬淵、河合、朝倉、伊藤、小阪、川畑、橋本

議事

1. 前回議事録承認  
異議なく承認された。
2. 12 月度会計報告  
異議なく承認された。
3. 3 月プログラムについて  
3/7 は光本会員、3/28 は岩井会員の 30 分卓話となった。  
4 月プログラムを早急に決定するよう馬淵委員長に依頼した。
4. IM ローターリーデー進捗状況報告  
朝倉委員長より各クラブからの「わがクラブの一押し」の奉仕活動の発表が近藤ガバナー補佐の選抜により茨木、千里、吹田、高槻の 4 クラブに決定した旨、説明があった。  
当日の配布資料は IM 案内チラシにワープロ書き資料（挨拶、プログラム詳細等）1 枚を追加した簡易なものにすることを確認した。  
その他詳細は、IM 実行委員会で検討することになった。
5. 退会会員について  
松下喜八郎会員と後藤会員の退会について、浜田会長より報告があった。  
なお後任の職業奉仕委員長については、川畑副委員長と坂野副委員長が話し合っただけで決定し報告することになった。
6. その他  
観桜会の参加人数について馬淵委員長より報告があり、未回答者へ参加を促す旨、確認した。

事務局濱田さんが 6 月末で退職する旨、藤井理事より報告があり、後任紹介を川脇会員に依頼し北おおさか信金の OG を紹介いただいた。浜田会長、藤井直前会長、伊藤会長エレクトの面接により、採用を内定する旨、報告があり承認した。

なお、新旧事務局員の引継期間を 3 か月間とし、4～6 月になるか 5～7 月にするかを本人意向を再確認し、決定することとした。



◎ニコニコ箱報告

- ・誕生記念内祝 坂野君、橋本君、石田君、河合君、川脇君、馬淵君 (残り少なくなりました)、山室君
- ・結婚記念内祝 飯田君、生駒君、川畑君、
- ・入会記念内祝 波々伯部君、本多君、片山君、
- ・創業記念内祝 光本君、
- ・皆出席内祝 井前君 (ハーフマラソンボランティアに参加される方、有難うございます)、片山君、松尾君、西澤君 (いつもありがとうございます、今年も宜しくお願い致します)、
- ・未来塾は今年度も無事終了しました。皆様のご協力ありがとうございました。 藤井君
- ・拙い卓話を聞いて頂いてありがとうございました。 川脇君

本日の合計 ￥ 100,000-  
7/1 よりの累計 ￥1,374,000-

◎R 財団への寄付

- |        |         |        |         |
|--------|---------|--------|---------|
| 坂野 信一君 | ¥5,000- | 藤井 敏雄君 | ¥5,000- |
| 橋本 憲治君 | ¥5,000- | 井前 憲司君 | ¥5,000- |
| 河合 一人君 | ¥5,000- | 生駒 俊雄君 | ¥5,000- |
| 川畑 孝彦君 | ¥5,000- | 松尾 浩 君 | ¥5,000- |
| 山口 誠 君 | ¥5,000- |        |         |

本日の合計 ￥ 45,000-  
7/1 よりの累計 ￥ 650,000-  
一人当たり平均 \$ 111.8

◎米山奨学会への寄付

石田 佳弘君 ¥5,000-

本日の合計 ￥ 5,000-  
7/1 よりの累計 ￥522,500-  
〔 会員より ￥265,000- 〕  
〔 クラブより ￥257,500- 〕  
一人当たり平均 ￥10,245-

◎いのちキラキラ食裁活動への寄付

本多 了君 ¥5,000-

◎会員の動き

松下 喜八郎様

2015年3月11日～1年10ヶ月のご在籍でしたが、ご都合により2017年12月末日をもって退会となりました。今後のご健勝とますますのご活躍を祈念申し上げます。

後藤 光慧様

2017年8月2日～4ヶ月のご在籍でしたが、ご都合により2017年12月末日をもって退会となりました。今後のご健勝とますますのご活躍を祈念申し上げます。

## 2017～2018 年度例会プログラム

2018.1.17 修正

月	日	内 容	例会後の行事	備 考
2	7	卓話(坂野・山室) <b>於:桃谷楼</b>	定例理事会(例会前)	* 平和と紛争予防/紛争解決月間
	14	外部卓話 (コンプライアンス:高槻市)	被選理事会	<b>2/17 IM ローターデー</b>
	21	卓話(深野・古川)		
	28	卓話(川面・松尾)		(担当)クラブ運営委員会
3	7	卓話(光本)	定例理事会(例会前)	* 水と衛生月間
	14	外部卓話(治水関係:高槻市)	被選理事会	
	<b>21</b>	<b>休会</b>		
	28	卓話(岩井)		(担当)クラブ組織委員会